

① 福山城跡と安養寺を訪ねるみち



主な見どころ

● 軽部神社



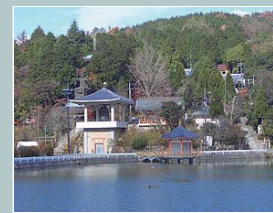
延宝六年（1678）建立。昔、境内に垂乳根の桜と呼ばれる、枝垂れ桜があったことから、乳神様として庶民の信仰を集めた。安産や母乳の出を願うため手作りの絵馬が数多く奉納されており、女性達の信仰を集めている。

● 福山城跡



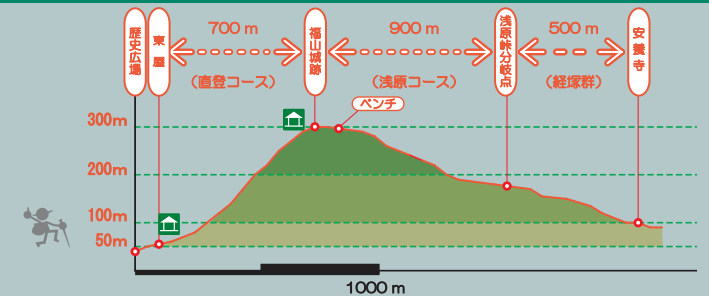
「太平記」に記された「福山合戦」の地として有名。室町幕府が開かれる少し前（1336年）、京都の戦いで敗れた足利尊氏は九州に逃れ、再び都を目指し、瀬戸内海と山陽道にわかれて攻めのぼった。このとき、後醍醐天皇方の新田義貞軍の武将・大井田氏経は福山を占拠し、その東上を阻むためにこの城へ立てこもった。

● 安養寺



安養寺は平安時代より、朝原寺は更に古く、徐福渡来の蓬来山、七福神の里として、祈りを現代に受け継いでいる。弘法大師空海修行の地、栄西国師出家の地として、また、花の寺としても知られ、倉敷探鳥会発祥の地など自然を愛好する人々の安らぎの場ともなっている。

福山～安養寺の高低差図



コース案内

JR清音駅	0.8km	軽部神社	3.0km	福山城跡	1.4km	安養寺	4.8km	JR倉敷駅
	20分		60分		30分		110分	

■1日コース延長10.0km
■時間 3時間 40分